

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和元年6月21日

施設名	高知県立室戸体育館	所管課名	土木部公園下水道課
-----	-----------	------	-----------

1 施設の概要

指定管理者名	株式会社 双葉造園	指定期間	平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日
施設所在地	高知県室戸市室戸岬町6811番地		
事業内容	1. 施設の運営に関する業務 (1) 施設等の利用に関する業務 (2) 施設等の利用料金の徴収 2. 施設等の維持管理に関する業務 (1) 施設等保守管理業務 (2) 清掃業務 (3) 植栽管理業務 (4) 警備業務 3. 体育館全般に係るその他の業務 (1) 体育館の利用案内 (2) 団体、ボランティア等との協力、連携 (3) 体育館に関する情報の提供 (4) 体育館に関する要望及び苦情の処理 (5) 緊急対応体制の確立 4. 物品の使用等		
施設内容	【建物面積】 2,595.6㎡ 【アリーナ】 面積: 36m×32m(バスケットボール1面、バレーボール2面) 施設・設備: 会議室(450円/時)、照明設備(半面460円/時)、放送設備(240円/時)、冷暖房設備(100円/時)、持込み電気機器(1口250円/時)、シャワー(1回100円)、テニス1式(640円/日)、バドミントン1式(450円/日)、卓球1式(210円/日)、運動靴1足(100円/日) 開館時間: 9:00~21:00 休館日: 12月29日~1月3日 料金(半面): 高校生以下1,050円(8:30~17:00)、その他の者2,100円(8:30~17:00)		
職員体制	非常勤職員6名のうち1名が勤務するシフト制		

「職員数は令和元年6月1日現在」

2 収支の状況

単位: 千円

		平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	令和元年度(予算)
収入	県支出金	6,887	7,723	7,719
	使用料・手数料	399	471	517
	その他	107	111	135
	収入計 (a)	7,393	8,305	8,371
支出	事業費	0	0	0
	管理運営費	4,327	3,046	4,078
	人件費	2,813	4,792	4,293
	その他	0	428	0
	支出計 (b)	7,140	8,266	8,371
収支差額 (a)-(b)		253	39	0

3 利用状況

	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	3,929	4,668	5,100
②利用者意見等の反映	○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) ・施設利用者(団体)との意見交換会を実施し、要望・意見の交換やコミュニケーションを図るなど、利用者満足度の向上に努めた。(アンケート回答数10件)		
	○利用者意見等を踏まえた対策		
	○その他		
③その他特記事項			

4 平成30年度業務評価

項目	状況説明
①適正な管理運営の確保	概ね協定書、仕様書、事業計画に基づく適正な管理運営が実施されている。植栽の管理や清掃業務を通じ施設のイメージアップに努め、利用促進を促している。 施設等の変状についての県への報告及び設備の不具合に対する改修等の対応に一部遅れが見られた。
②利用者サービスの維持向上	施設利用者(団体)との意見交換会を実施し、要望・意見の交換やコミュニケーションを図るなど、利用者満足度の向上に努めた。 宿泊施設へ施設予約状況の情報提供を行い、合宿・試合等での本施設の利用向上を図った。 ビーチバレーやフットサルなど、地域で活発に行われている競技の利用に努め、県内外の中学、高校、大学などの合宿の誘致を積極的に行っている。 自主事業において、地元の学生を対象にバドミントン交流会を行うなど、地域との協働や連携に貢献している。
③利用実績	各施設の使用状況が、件数は前年比115.0%、人数は118.8%、利用収入は118.1%と伸びており、利用者獲得への活動の成果と考える。
④収支の状況	施設の利用実績が上がったことと、経費削減努力の成果もあり黒字となっている。
総合評価	B 協定書、年度事業計画書に基づき管理運営業務が適正に実施されるとともに、利用促進のためのサービス向上にも取り組んでおり、適切な管理運営が行われたと認められる。

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの